

## 正誤表

下記において誤りがありましたのでお詫びとともに訂正します。

教科書の理解度を試す 復習テスト<三級シャシ>

P1 【No. 2】	誤	(2) 余裕駆動力とは、駆動力と走行抵抗との差を言い、この差が等しいとき加速は止まる。
	正	(2) 余裕駆動力とは、駆動力と走行抵抗との差を言い、この差がなくなると加速は止まる。
P1 【No. 4】	誤	(2) トラクションコントロールシステム (TRC) は、……
	正	(2) トラクションコントロールシステム (TCS) は、……
P6 【No. 6】	誤	(イ) (ロ) (ハ) (1) プラネタリ・キャリヤ インターナル・ギヤ 同回転方向の増速回転
	正	(イ) (ロ) (ハ) (1) プラネタリ・キャリヤ インターナル・ギヤ 同回転方向の減速回転
P11 【No. 4】	誤	(1) 平行リーフ・スプリング型のリヤ・サスペンションで、アクスルをリーフ・スプリングの上部に取り付けた型式のものは、小型トラックなどに用いられている。
	正	(1) 平行リーフ・スプリング型のリヤ・サスペンションで、アクスルをリーフ・スプリングの上部に取り付けた形式のものは、小型トラックなどに用いられている。
P11 【No. 5】 正解に変更有り	誤	(3) …… トーションビームに掛かる左右方向の力を……
	正	(3) …… トーションビームに掛かる前後方向の力を……
解答	誤	P11 の問題【 5】の正解「1」
	正	P11 の問題【 5】の正解「3」
P13 【No. 8】	誤	スプリングに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。
	正	スプリングに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。
P19 【No. 8】	誤	(4) オン・ザ・カー型のホイール・バランスでは、ホイールを現車に取り付けたままの状態、スタティック・バランスの点検・修正を行うことができる。
	正	(4) ホール・バランスの点検では、ホイールを現車に取り付けたままの状態、スタティック・バランスの点検を行うものが主流となっている。
P23 【No. 2】	誤	(2) 前進時と後退時では自己倍力作用を受けるブレーキシューが異なる。
	正	(2) 後退時には両方のシューがトレーリング・シューとなるので、制動力は弱くなる。
P25 【No. 1】	誤	(2) ベーパ・ロック現象とは、過熱によりブレーキ液の……
	正	(2) ベーパ・ロック現象とは、過熱によりブレーキ液の……
P28 【No. 3】	誤	(3) …… 衝突時にバンパ・ガバーとリーインフォースメント…… (4) …… 水や溶剤に溶融しやすい……
	正	(3) …… 衝突時にバンパ・カバーとリーインフォースメント…… (4) …… 水や溶剤に溶解しやすい……
P29 【No. 3】	誤	(4) …… 電圧を順方向に加え場合は、……
	正	(4) …… 電圧を順方向に加えた場合は、……
P30 【No. 2】	誤	(1) 開弁式バッテリーは、……
	正	(1) 制御弁式バッテリーは、……
P33 【No. 4】	誤	(4) …… 駆動回路の指針の回転角度、方向及び作動速度を……
	正	(4) …… 駆動回路にて指針の回転角度、方向及び作動速度を……